



安全就業だより



絵 監事 本井睦英

自主

自分のものとして考える

自立

自分の力で育てる

共働

一緒になって働く

共助

お互いに助け合う

公益社団法人

西都市シルバー人材センター

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻 1621 番地 (あいそめ館内)
電話 (0983) 43-0171 FAX (0983) 43-5801

理事長あいさつ



理事長
丸山 美木生

会員の皆さま方には今後予想される酷暑の中、更には冬場の極寒にも耐えていただき頑張っていたいただいております。事に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

我がセンターも本年度より、いよいよ公益社団法人としてスタートしたところですが、何といたっても安全で、適正就業というものが我々に課せられた最大の目的であることは、申し上げるまでもないことでもあります。

そのためには、自分の健康チェックはもちろん、安全確認の徹底をもう一度図っていただきたいと思えます。

また、今後のセンターの運営につきましては、国の行政刷新会議による事業仕分、更に本市においてもきびしい財政状況の中、今後の補助金等の動向を考えますと、センターの円滑な運営にも、尚一層の努力が不可欠であります。

そういう観点からも会員並びに役員が一体となり就業開拓はもちろん、業務体制の効率化を図り、地域社会に信頼され、また、貢献出来るセンターに成長させなくてはならないと意を新たにしているところであります。

今後共皆さま方の御理解、御協力を心からお願いいたします。

安全就業について



安全委員長
甲斐 栄次

毎日の就業ご苦労様です。会員の皆さん、体調はいかがですか。暑くなりますと気力が遠ざかり、安全性が薄くなってきました。気持ちを切り替えて安全意識力を高め、就業しましょう。

全国シルバー人材センター事業協会安全就業ニュースの中で、報告、連絡、相談が安全対策上重要なポイントであることを強調しています。働く上で大切なことは安全で、安心して働ける環境づくりとあります。報告等の遅れは判断を誤ることがあります。特に注意しましょう。

24年度の新しい役員が決まりました。旧役員の役員さん御苦労様でした。今後とも協力を宜しくお願いします。新役員も一丸となって頑張ります。

また、本年度安全講習会は、6月1日に行い、草刈会員62名中53名の参加があり、今までの最高の受講会員数でした。講習会の体験を生かして就業しましょう。次回の安全講習会にも全員参加しましょう。

安全意識の向上として安全は自分のためだけではない。事故が起きると発注者・地域・センター全体に迷惑が及ぶこととなります。注意しましょう。定時総会議案書の中の、「会員の心得」「安全の心得」をめぐってみましょう。「熱中症について」は 真夏だけでなく梅雨の合間の気温が上昇した場合も多発するようです。

それは、高温多湿、無風の悪条件で発症すると考えられます。症状は熱いれん、熱失神、熱疲労、熱射病等があります。いかに早く体温を下げるかにかかっています。身体の脇下、股関節を冷やすと効果があります。日頃のウォーキングなど汗をかく習慣を身に着けていけば、夏の暑さに負けないと思います。

危険を察知したら すばやく伝える勇気と避難



安全対策員の思い

安全就業で心がけていること

安全作業マニュアルは皆さんよく守っていると思います。班によっては眼鏡をしていない人がおられます。先日飲み会の時に話が出ました。病気の人が働いておられます。もし仕事中に倒れることがあつては大変です。自分の体調に気をつけましょう。

中武 信喜

朝の挨拶をして同じ就業に当たった方との連携をとり作業の内容を聞いて周りの障害物を確かめながら作業の距離をおいて行う。

松浦 重隆

まず、自分が高齢であることを、常に念頭におき、決して自信過剰にならず、人と人との協調を大切にして、一日を無事故で過ごしたいと思っています。

雲山 博仁

作業前のミーティングと安全第一

田原 正市

安全巡回して…

安全委員対策員会で、巡回をして皆さんの草刈作業の事について、自分から特別これと言った事はありません。今度で2回目なので安全委員の皆さんによく見習います。

中武 信喜

第一回7月20日に行われた安全巡回は初めての巡回でしたが、会員さんが毎日事故なく、無事に仕事が終る事を願っています。どの班の方も懸命に仕事をされていることが良かったと思います。

松浦 重隆

まだ、対策員に選任されて日も浅く、二度ほどしか現場を巡回していませんが、各パーツにおいて皆さん熱心に作業されているように見受けられました。規定された装備や、マニュアルを守って、会員同士、和気合々と楽しく仲間意識をもって、作業にあたりたいものです。

雲山 博仁

シルバー人材センター作業に対する、安全就業対策等の指導・助言。

田原 正市





一言ちよこっつと

自然災害を目の当たりにして

川崎 幸子

お疲れ様でした。仕事先の受付の方に挨拶して、我が家へ急ぐ。もう少しで峠につく手前の所で山崩れ、沢山の土砂と竹の、長くて大きいのが4〜5本横たわっていた。昨日の大雨で崩れ落ちたらしい。

朝こちらへ来る時は、きれいな道だったのに。どうしよう広い道が土砂崩れで塞がっている。私の力では前へ進むことは出来ない。あちこち見廻したけど誰一人いないのです。

自然災害を目の当たりにして恐ろしいと思った。何時、またこんな事が起こるか心配でした。いやな出来事だが危険箇所の確認をしておくことも大事だと思った。

私は仕事が好き!!

川越 フチコ

私は今、病院の掃除の仕事が大好きです。足腰が悪いけど後4〜5年位は頑張りたいと思います。仕事は自転車で行っています。家では2キロのダンベルを両手に持ち、前後に振る運動をして体重維持に努めています。

笑顔

隅江 弘子

三年前に主人を亡くし、肉体的にも精神的にも落ち込んでいた時に、友達よりシルバー人材センターを勧められて入会しました。この年になって再び仕事するなんて夢にも思っていませんでした。43年振りに静和園の仕事をすることになり、私に出来るだろうかと不安な気持ちで引受けました。

仕事の内容は朝夕の食事の手伝い、トイレ・フローアー・風呂場等の掃除です。何といっても施設利用者の気持ちがくみ取れなくて心配しながらの毎日でした。6カ月過ぎた頃から仕事にもだんだん慣れ、笑顔で話してもらえるようになりました。

いろんな経験で失敗もありますが、教えられる事も沢山あります。これからも健康に気を付けて笑顔で、ありがたいの気持ちで頑張ります。





時間内に 終らなかつた仕事

羽田 サツ子

民家の掃除2時間を依頼され、6部屋に風呂場、トイレそれに付随する廊下、階段等を終らせる事ができませんでした。

それで次からは風呂場、トイレを先にすませ、掃除機は奥の部屋から順に、玄関に向かってかけます。ぞうきんがけは、左手にぬれ雑巾を三枚かけ、腰から拭き用を一枚かけて、用途に応じて使い分けます。いかに合理的に仕事をこなすか考えました。

仕事の始めに、何処をしてほしいかを聞いて、何処がどう汚れているか確認します。そして洗剤等の補充をお願いして帰ります。発注者、仕事する者の双方が気持ち良くなる事が一番です。

高齢者の特徴

汗をかきにくい



暑さを感じにくい

体温を下げるための体の反応が弱くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険がある。

熱中症にならないために

- ✓ 室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機等を活用!
- ✓ のどが渇かなくても水分補給!
- ✓ 調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう!

熱中症の応急手当

- ・ 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- ・ エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす



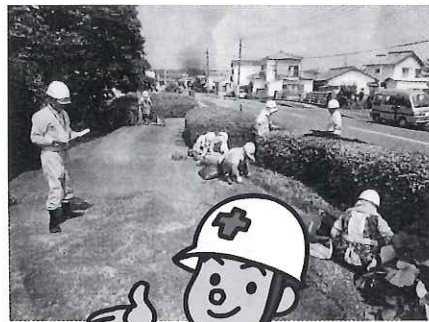
※持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

安全パトロール

安全委員会による安全パトロールを毎月二回実施して、安全就業の指導、点検及び助言を行っております。安全点検は次のような項目です。

〈点検項目〉

就業前のミーティングの実施 機材器具の点検
 作業服装・ヘルメット着用 安全ベルト・命綱の着用
 三脚・脚立の設置状況 保護メガネ・保護マスクの使用
 すねあて、ひざあての着用 手袋・軍手着用
 安全靴・地下タビ着用 飛散防止ネット使用
 セーフティコーン及び作業標識設置



▶ 安全パトロール日誌記録簿 (一部抜粋)

草刈作業	保護メガネを着用のこと、作業間隔を5メートル以上空けること、飛散防止(はり金など)に気を付けるように指導した。また暑さ対策を話し合った。
清掃作業	ヘルメットのアゴひもにゆるみがあったためしっかり締めるよう注意した。
芝張り準備作業	安全な服装(安全靴・地下タビ着用)で作業をするよう指導した。
除草作業(街路樹)	道路にはみ出さないよう、歩道内で作業をするように指導した。
搬出作業	車に残滓を乗せる場合は、通行中の車に充分気を付けて作業するよう助言した。
草刈作業 (乗用草刈り機使用)	保護メガネを着用するよう指導した。

連絡しましょう こんな時

- (1) 就業前体調不調 (就労が無理かな…)
- (2) 就業途上の事故等
(事故に遭った、しまった…)
- (3) 就業中の事故・体調不良
(早よ、知らせんといかん)
- (4) 就業後の事故 (急がず、帰っど!!)

まずは、シルバー人材センターへ

☎ 43-0171

井上次長
☎ 090-8831-8031

中武(囑託)
☎ 080-1740-7665

深美局長
☎ 080-5252-7332

急を用する場合は

☎ 119

救急車を!!



[安全委員会からのお知らせ]

安全委員・安全対策員及び安全推進員名

職 名	氏 名	備 考
安全委員 / 3名	甲 斐 栄 次	理 事
	川 上 博	理 事
	新 名 福 美	理 事
安全対策員 / 4名	雲 山 博 仁	草 刈 班
	中 武 信 喜	草 刈 班
	田 原 正 市	剪 定 班
	松 浦 重 隆	学校環境整備
安全就業推進員 / 1名	井 上 孝 明	事務局次長

私は安全就業のため次のことを守ります

安全就業は自分の身を守るためです。怪我をすると、自分自身だけでなく家族も、辛い思いをします。次の事に**注意**して**作業**をします。

- ① 作業は、安全第一を心掛け、急いんだり慌てたりしません。
- ② 器具類は、使用する前に必ず点検します。
- ③ 服装・履物は、作業に合った動き易いものにします。
- ④ 作業前には、軽い準備体操をして体をほぐします。
- ⑤ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしません。
- ⑥ 作業現場では、常に整理整頓を心がけます。
- ⑦ 共同作業では、合図、連絡を正確に行います。
- ⑧ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けます。
- ⑨ 健康には、常に注意し、健康な状態で就業します。
- ⑩ 仕事の前日は、十分な睡眠を取るよう心掛けます。

以上の事を基本として、作業別に安全対策を講じ、作業内容によっては、保護帽（ヘルメット）を着用するとともに必要に応じ命綱を使用するよう心掛けます。また、作業場との往復時は、交通ルールを守るとともに交通事故に注意して、特に車、バイク、自転車に乗られる人は、お酒を飲んだら絶対に乗らないように心掛けます。常に健康の維持・管理に努め、疲労が蓄積しないように休養を十分取るよう心掛けます。

安全第一、健康一番です。

8月『6件6人』の死亡事故!

8月中(8月11日現在)、九州では
13件
 の死亡事故が発生していますが、そのうち宮崎県が
5件
 と一番多く発生しています。

また、6件中3件が交差点で発生しています。

運転者・歩行者も交差点では緊張感を持って安全確認を!

理事専門委員会の業務内容と職務分担表

区分	業務内容	分担者氏名
事業専門委員会	①受託事業の開拓及び調査研究に関すること ②独自事業の開拓研究に関すること ③会員の拡大に関すること ④専門部会議に関すること ⑤苦情処理に関すること ⑥組織及び運営に関すること	委員長 丸山美木生
		副委員長 深美正次
安全委員会	①安全委員会規程を順守すること ②安全就業のための実施計画 ③事故防止対策の樹立 ④その他、会員の健康と安全に関する事項	委員長 甲斐栄次
		副委員長 川上博 新名福美
広報専門委員会	①会報の発行に関すること ②広報活動に関すること ③報道機関との連帯に関すること ④各種団体との交流に関すること ⑤奉仕活動に関すること	委員長 中園洋子
		副委員長 羽田サツ子
研修厚生専門委員会	①研修に関すること ②健康に関すること ③福利厚生に関すること ④親睦行事に関すること	委員長 黒木公夫
		副委員長 安藤次男 日高恒雄



会員アンケート調査結果について (24 年 2 月実施)

(回答者：101 名)

回収率：43%

【主な項目のみ抜粋しています】

○現在の健康状態について

非常に健康	普通	おおむね健康	通院中	入院中	計
7	67	10	17	0	101

通院中(どのような症状ですか)

- ・高血圧(男6名・女4名)
- ・腰痛(女3名)
- ・足痛(男1名・女1名)
- ・不整脈(男1名)
- ・糖尿病治療中(男1名)
- ・前立腺(男1名)
- ・中性脂肪(女1名)

○シルバー人材センターに入会して良かったこと

健康に過ごせている	友達ができ交流の機会が増えた	現金収入がある	地域をよく知るようになった	特にありません	計
61	47	51	22	6	187

【シルバー人材センターに入会して良かった事】

- 会員全員、1 件でも多く受注する事 (男性)
- 自分はまだ仕事を持っているという事が健康の一つだと思う。(男性)

○今までの就業を振り返って不満や不便に思った点

就業場所が自宅から遠かった	仕事の内容に無理があった・仕事がきつかった	仲間が仕事をしなかった・雑だった	配分金が安い	事務局からの仕事内容の説明が分かりにくい	特にありません	計
4	11	14	17	4	56	106

【今までの就業を振り返って不満や不便に思った点】

- 班長の責任が重い。(悪い所があったら注意する事) (男性)
- 仲間が仕事しなかったり、雑だった時、お互いに研鑽し話し合い発注者の理解を得るように努力する事にした (男性)
- 冬の時季、朝暗い時間から仕事に行き、620 円は少し安いと思います。もう少しあげてください。

○シルバー人材センターの就業を通じて、事務局に対して要望や改善して欲しい事

普段から仕事内容の開示をして欲しい	平等に仕事を手配してほしい	配分金単価を定期的に見直して欲しい	特にありません	計
11	35	17	47	110

- 発注者との連絡をとってほしい。同じ就業場所での仕事は最長 6 年と決まりましたが高齢で入る人もいるので 6 年は長いと思います。若い時の 6 年とは違います。後がないです。2～3 年が良いと思います。これなら、多くの人が仕事に就けます。シルバーには定年制は無いですが、ある程度決めた方が良いと思います。出来る人は良いけど見ていて無理な人もいます。次長の仕事は 1 人では無理だと思います。もう 1 人位いても良いと思います。会員が多い割には働いている人が少ない。新しい人は働かないのでしょうか。(女性)



草刈機取扱講習会実施

平成24年6月1日 53名参加

草刈作業を希望する会員を対象に、基本的な取扱講習と実技を行い、安全意識の向上と技術レベルの確認をした。

参加者の感想をいただきました。

安全委員 新名福美

今回の草刈り講習では、班ごとに行いましたが、刈り方と機械の操作の出来具合は班長に任せました。自分の班を悪いとは言っていないので次回は全員で刈ってもらって、みんなが良いか悪いか判断して頂きたいです。何年たっても出来ない人がいます。新会員さんは早く技術を身につけて欲しいと思います。(草刈り仕事)草刈りの出来ない人は仕事を代わって戴きたい。守れない人には仕事が無くても仕方がないと思います。

安全委員 川上 博

私がシルバーの会員になって早いもので11年が過ぎようとしています。いろんな仕事もしました。人にもいろんな出会いがあり、いろんな勉強もさせていただきましたが、これからも健康で楽しく就業したいと思っています。草刈班が出来て一年になりますが、仕事は班ごとにもうまくいっていると思います。しかし最近、人と人との絆が無くなってきたように思われます。これからは皆さんと一緒に仲良く楽しく頑張っていけたら、もっと仕事が出来て楽しい日々が送れるのではないのでしょうか。

編

集

後

記

広報委員会 羽田サツ子
中園 洋子

今回で第5号の発行となり寄稿して下さった方々にお礼申し上げます。

熱帯雨林地帯かのような今年の夏、日々の仕事ご苦労さまです。60才を過ぎても働く意欲のある方の集まりのセンターなので市民のみな様からも感謝の気持ちを聞くことがあります。

人口減少と不況の中ますますシルバー人材力が期待されますが、何と言っても健康第一と安全就業が基本ではないでしょうか。

シルバーの理念に基づいて助け合って、みなさんが充実した日々となるよう願っています。

シルバーの発展と暑さ寒さに負けないみなさんの健康をお祈り致します。